



シリーズ

武雄の治水

vol.5

～水と共に生きるまちへ～

NEWS

「2022 防災フェスタ・治水シンポジウム in 武雄」を開催しました！

5/15 (日)

5月15日(日)に、北方公民館で「2022 防災フェスタ・治水シンポジウム in 武雄」を開催しました。
佐賀県防災士会による各種展示・体験等も行われ、約300名の方が参加されました。

第1部 防災講演会

テーマ「自助と共助による防災力の向上について」

元佐賀地方気象台長の
溝上良雄様より出水期に
備え、自助・共助の重要
性とその具体策について
お話をいただきました。

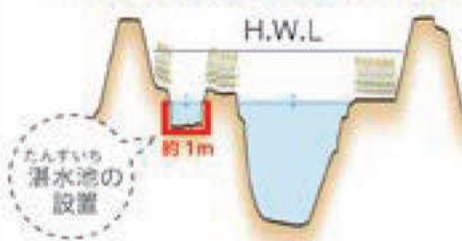


第2部 治水シンポジウム

テーマ「武雄市の治水とまちづくりを考える」

武雄河川事務所の阿部成二所長、佐賀県危機管理・報道局の松隈克彦副局長、小松市長の3名が、佐賀大学工学部の大串浩一郎教授の進行のもと、現在行われている治水対策事業の内容等について説明されました。今後の治水対策は、河川だけにたよらず流域全体で取り組む必要があることや、水と共存するまちづくりの必要性についても意見発表が行われました。

〇治水対策事業の主な内容

六角川における
ヨシの生育抑制工事の概要とその効果

高密度で生育している3メートル以上の背の高いヨシは、洪水時に流水の大きな抵抗になるため、川の平らな部分を1m程度掘って水を貯めておく湛水池をつくっておくことで、ヨシが育ちにくい環境を作ります。ヨシの生育を抑制することで、河川を流れやすくし、洪水時の水位を低下させます。

武雄市全域

- ・田んぼダムの整備
- ・ため池や既存ダムの事前放流 他

朝日町

- ・高橋排水機場の増強
- ・車両避難場所の拡充

橘町

- ・農機具避難場所の整備
- ・避難所の環境整備

北方町

- ・志久排水機場の耐水化
- ・広田川排水機場の新設
- ・焼米ため池緊急放流施設の整備



車両避難所

整備中
広田川排水機場の

当日の様子は YouTube (ケーブルワン公式) でご視聴いただけます。



たくさんのご意見ありがとうございました。

- ・自分は大丈夫だと思わないで、早めに避難しようと思った。
- ・積極的に情報を取りに行くよう心掛けが重要。
- ・六角川の工事の意図が初めて理解できた。
- ・ポンプを止めないでよい工事が行われていると聞き、非常に期待している。
- ・農地開発による影響も精査すべきではないか。
- ・我々地域のため池については最大の協力をしたい。

会場でご紹介できなかったご質問や、参加者アンケートによってお尋ねいただいたご質問に対して、たけおポータルに回答を掲載していますのでご覧ください。



詳しくは 企画部 治水対策課 ☎0954-27-7097

引き続き治水対策への取り組みは市報でご紹介するとともに、たけおポータルにも掲載します。▶

